

様式第4号・その1(第7条関係)

令和2年4月10日

伊万里市議会議長 馬場 繁 様

氏名 松永 孝三

令和元年度伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2 (第7条関係)

令和元年度政務活動費収支報告書

議員名 松永孝三

1 収入 政務活動費 225,000 円

2 支出

項目	金額(円)	備考
研究研修費	0円	
調査旅費	60,420円	航空機+ホテルパック・旅費 食事代他
資料作成費	0円	
資料購入費	13,805円	新聞
広報費	147,908円	7/20 42,092円 10/1 44,503円 1/7 42,931円 2/12 18,382円
広聴費	0円	
人件費	0円	
事務所費	0円	
その他の経費	12,500円	タブレット通信料
合計	234,633円	

3 残額 0円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その2 (第7条関係)

(1調査1枚作成)

調 査 旅 費

(支出明細書)

調 査 目 的	① 集落支援員について(総務省)、棚田地域振興法案について(農林水産省) ② 味の素ナショナルトレーニングセンター(東京都) ③ 神田川・環状七号線地下調節池見学(東京都建設局)
調 査 地	① 衆議院議員会館(東京都) ② ナショナルトレーニングセンターJOC現地視察(東京都) ③ 神田川・環状七号線地下調節池(東京都建設局)
調 査 年 月 日	元年 11 月 5 日 ~ 元年 11 月 6 日 (宿泊の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
調 査 結 果	別紙報告書にて
経 費 明 細 書	
旅 費	60,420 円
そ の 他	
合 計	60,420 円

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (6)山口常人議員 (16)松永孝三議員 (17)前田久年議員

期 間 令和元年11月5日～11月6日 (1泊2日)

行き先 ①衆議院議員会館(東京都)・
②味の素ナショナルトレーニングセンター(東京都)内 容 ①集落支援員について(総務省)・棚田地域振興法案について(農林水産省)・
②ナショナルトレーニング・JOCの現地視察

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要	
運 賃	3,680	伊万里～福岡空港 (往復)	
	0	福岡空港～羽田空港 (往復) ※パック料金に含む	
	940	羽田空港～東京 (往復)	
航空機+ホテルパック (朝食付)	50,700	ホテル1泊	
食卓料(夕食相当分)	1,700	1,700円×1泊	
交通費	都内	3,400	1,700円×2日
計	60,420		

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 証

№ 019652

松永 孝三 様

2019年10月30日

金額		千	円
	¥	50700	

現金	
小切手	
振込	

上記の金額正に領収致しました
但し 1/5~6 東京出張代金



あなたの一歩を目指して!

株式会社 西九州ツ

- 本社 佐賀県伊万里市 天町718-1
TEL: 0955-9000 FAX: 0955-25-9001
- 松浦旅行 長崎県松浦市 里免384-1
サービス支店 TEL: 0956-72-3377 FAX: 0956-72-5570



伊万里市議会議長 馬場 繁 様

政務活動費行政視察報告書

政務調査費で令和元年11月5日から6日の2日間の工程で、研究研修の目的で行政視察を行ないましたので、ご報告いたします。

令和元年11月5日(火) 10:00~12:00

(衆議院第二議員会館) 第10会議室

★総務省

過疎対策室長 併任 復旧復興支援室長 梶 元伸 氏

地域力創造グループ過疎対策室 課長補佐 長谷 英昭 氏

〃 総務事務官 竹林 遼 氏

○集落支援員について

はじめに、過疎地域等における集落の状況に関する現状把握調査結果(平成27年4月時点)について説明を受けました。

集計対象は、795市町村の1,489区域で本調査の調査対象地域のうち、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域である区域の集落数61,919集落で、集落人口は、1,047万人となっており、人口が50人未満の集落数は、19,281集落(31.1%)。65歳以上の人口割合が50%以上の集落数は、14,221集落(23.0%)。75歳以上の人口割合が50%以上の集落数は、3,123集落(5.0%)。平成22年4月以降に転入があった集落数は、25,374集落(41.0%)。その内、子育て世帯が転入した集落数が15,947集落となっており、平成22年以降に無居住化した集落数は、176集落あると説明がありました。東北地方太平洋沖地震に伴った被災地域も12集落あるとのことでした。

集落機能の維持状況では、良好に維持されているが、50,426集落(81.4%)。機能低下が、8,445集落(13.6%)。維持困難2,744集落(4.4%)となっており、集落での問題発生していることは、①空き家の増加②働き口の減少③耕作放棄地の増大などの問題が発生している。

この調査の結果で、過疎地域等の集落においては、小規模の集落や高齢者割合の高い集落が増えている傾向が見ることが出来た。

そこで、国として(まち・ひと・しごと創生総合戦略)「小さな拠点」の形成関連事業で集落ネットワーク圏の推進を進める施策が、令和元年度予算4億円が生まれ、1事業当たり2,000万円とされており、過疎地域をはじめとし

た条件不利地域を対象地域とされています。

伊万里市でも平成29年度過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業で黒川町小さな拠点づくり事業のコミュニティバス事業が取り組まれています。

集落支援員は、地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウ・知見を有した人材が、市からの委嘱を受け、市職員と連携して集落への「目配り」として集落を巡回、状況把握等を行う、専任の集落支援員は設置できる。財政措置として、支援員一人当たり350万円。兼任の場合40万円を上限に特別交付税措置、情報提供等を実施している。

佐賀県内では、唐津市、多久市、基山町、白石町が集落支援を設置されているとのことです。伊万里市では、まちづくり運営協議会の運営支援やNPO法人等の支援・事務及び地域との連携、コミュニティビジネスの起業支援などの想定をして、現在の公民館体制に1名の集落支援（専任）の配置を検討しているようですが、議会としても、集落支援員についての事業内容を把握するとともに、この制度を活用して、地域支援の推進が出来るように推進したいと考えています。

令和元年11月5日（火）13:00～15:00

（衆議院第二議員会館）第10会議室

★農林水産省

農村振興局 農村政策部地域振興課中山間地域・日本型直接支払
課長補佐 黒田 裕一 氏

内閣府

地方創生推進事務局

内閣事務官 宮澤 剛 氏

○棚田地域振興法案について

議員立法により、「棚田地域振興法」が成立し、本年6月16日施行されました。法律に基づき「棚田地域の振興に関する基本的な方針」が8月22日に閣議決定されました。

基本理念として、棚田地域の有する多面にわたる機能（農産物の供給、神殿保全、水源の涵養、生物の多様性の確保その他自然環境の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承等）が維持されるよう、棚田等の保全を図るとともに、棚田地域における定住等及び国内外の地域との交流を促進することを旨として、行われなければならない。棚田地域の振興に関する施策は、農業者、地域住民等による自主的努力の助言及び多様な主体の連携・協力の促進を旨として、講ぜられなければならない

選択された。平成5年8月の台風11号総雨量288mmが降り、浸水面積85ha、浸水家屋3,117棟であったが、平成26年10月台風22号の時には、284mmの総雨量、浸水面積は、4haとなり、浸水家屋は、46棟と激減しました。実際に地下40m下の貯水トンネルを見学いたしましたが、異空間にいるような膨大な施設であった。

★日本オリンピック委員会 東京都北区

○味の素ナショナルトレーニングセンター 14:00～15:30

膨大な敷地と施設の建物が建ち並ぶ味の素ナショナルトレーニングセンターを見学することが出来ました。ふだんは、関係者以外の立入も厳しく見学できたことに感動いたしました。

種目別にトレーニング施設が造られていて、日本のトップアスリートが使用する施設とのことで、オリンピックの競技施設と同様の施設を使用しているとの説明、名立たる有名選手の名前も頻繁に出て参りました、バレーボールのアタック最高到達点が壁に標されていたのを見て、人間があんなに高く飛び上がることが出来るのかと驚きました。選手の宿泊施設や食堂等も見ることが出来、栄養管理システムやロッカールームやシャワールームといった施設など完璧な環境で世界を目指すアスリートが育成されていることを感じました。

令和元年11月25日

伊万里市議会議員
松 永 孝 三

様式第5号・その4 (第7条関係)

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額(円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新聞購読料	新聞名		
	伊萬里新聞	3,575	令和元年5月～令和2年 ³ 月分
	赤旗	10,230	
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
その他			
		13,805 円	

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	[Redacted]						通替払込 料金加入 者負担	
	[Redacted]							
加入者名	藤 泰治							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					3	9	0	0
ご依頼人	* 松永孝三 様							
料 金	日 附 印 01-05-22 楠久郵便局							
備 考	(77022) N94260011							

この受領証は、大切に保管してください。

松永 孝三

様

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数
1

金額
930

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

10,230 円

2019/5 ~ 2020/3月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

赤旗伊万里販売所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日

2020
3/31

投者



様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費
(支出明細書)

広 報 内 容	市議会便り発行 (第51号)		
実施年月日	令和元年 7月 20日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	17,010円	1,000枚
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	25,082円	
そ の 他			
合 計		42,092円	

2019年 7月15日(月)

領収証

松永孝三

¥17,010-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷搦112-15
事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-4499-9936

領収書

松永孝三 様

[別納引受]		
第一種定形	13.5g	
⑧2	161通	¥13,202

小計		¥13,202
区内特別基(定)	13.5g	
⑦2	165通	¥11,880

小計		¥11,880
郵便物引受合計通数	326通	
課税計	¥25,082	
(内消費税等)	¥1,857	
非課税計	¥0	

合計	¥25,082
お預り金額	¥30,000
おつり	¥4,918



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年 7月19日 9:29
担当：[REDACTED]
発行No. 190719A4558 端N24箱01
連絡先：楠久郵便局
TEL:0955-28-0042

事務機の 早田株式会社

伊万里市二里町八谷搦112-15
Tel.0955-23--6161 Fax0955-23-0068

毎度ありがとうございます。
又のご来店をお待ちしています。

2019年 7月15日(月) 13:59 No:0001

0007印刷(外税) ¥15,750

小計		¥15,750
外税対象額	8.00%	¥15,750
外税	8.00%	¥1,260
合計		¥17,010
(内消費税等)		¥1,260

お預り ¥20,000
お釣り ¥2,990

責No:00000001:

取引No9935 1点買

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わります。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきます。

詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 印刷

第51号 令和元年7月20日 発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話 : 0955-28-4580

FAX : 0955-28-4580

改選後の新たな体制で議会がスタート

梅雨が明けますと本格的な夏を迎えます。4月の市議会議員選挙におきまして、四期目の当選をいたしました。たくさんの皆様にご支援をしていただき、心より感謝申し上げます。初心を忘れることなく市民の付託に応えるべく、誠意と情熱をもって頑張ります。今後ともご指導をいただきますようお願い申し上げます。5月20日、21日に臨時議会が開かれて、議長に馬場繁氏、副議長に坂本繁憲氏に決まりました。



○令和元年第2回定例議会

○令和元年度一般会計補正予算 262億6,201万2千円(前年度同期比2.8%増)

6月17日開会。本会議では、令和元年度一般会計補正予算を9億3,901万2千円を追加し、総額262億6,201万2千円とし、前年度同期比2.8%増となる。

主な事業の歳出は、消費税率の引き上げに伴う経済対策として実施されるプレミアム付商品券発行に要する経費に3億5,445万1千円。長期休業中における留守家庭児童クラブの利用者の増加に伴う受け入れ態勢の整備に対する経費に504万7千円。松浦町スポーツ・レクリエーション施設の整備に要する経費に1億158万8千円。低コスト耐候型ハウス整備に対する補助金に1億1千512万3千円。本年度から3ヶ年計画で整備する伊万里中学校の建設に要する経費に2億1,221万5千円。大川内小のトイレ改修工事に1,858万9千円など。

条例議案5件、予算議案5件、報告8件、特別委員会設置に関する決議案2件、公共施設最適化調査特別委員会、まちづくり・観光振興特別委員会を設置することを可決して、7月3日に閉会。

1. 条例議案(5件)

○消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例に関する条例

消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴い、各種使用料等の額を改定するため、関係する21条例を整備するもの。

○報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴い、選挙長等の報酬額を改正するため、改正するもの。

○条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減、グリーン化特例の見直しなど、所要の措置を講ずるため、かいせいするもの。

○介護保険条例の一部を改正する条例

令和元年度及び令和2年度における低所得者の介護保険料に係る軽減措置を拡大するため、改正するもの。

○市営駐車場条例の一部を改正する条例

回数駐車条件及び自動料金精算機専用コインの種類及び料金を改定するため、改正するもの。

2. 予算議案(5件)

○令和元年度一般会計補正予算(第1号)

特別会計補正予算

○令和元年度介護保険特別会計予算(第1号)

○令和元年度後期高齢者医療特別会計予算(第1号)

企業会計補正予算

○令和元年度水道事業特別会計予算(第1号)

○令和元年度工業用水道特別会計予算(第1号)

3. 報告(8件)

○専決処分の報告

損害賠償の額(公用車の事故)を定めることについて、令和元年5月30日に専決処分したもの。

- 平成30年度一般会計繰越明許日繰越計算書
- 平成30年度公共下水道事業特別会計継続費繰越計算書
- 平成30年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- 平成30年度農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- 平成30年度水道事業特別会計予算繰越計算書
- 平成30年度土地開発公社決算
- 令和元年度土地開発公社事業計画

4. 決議案(2件)

- 公共施設最適化調査特別委員会
- まっづくり・観光振興特別委員会

○伊万里市議会常任委員会及び議会運営委員会名簿(◎委員長 ○副委員長)

総務委員会(7人) ◎中山 光義
 ○岩崎 義弥
 馬場 繁
 加藤 奈津実
 川田 耕一
 前田 久年
 盛 泰子

文教厚生委員会(7人)◎井手 勲
 ○前田 邦幸
 西田 晃一郎
 力武 勝範
 前田 敏彦
 山口 恭寿
 樋渡 雅純

産業建設委員会(7人)◎松永 孝三
 ○山口 常人
 坂本 繁憲
 梶山 太
 松尾 雅宏
 渡邊 英洋
 笠原 義久

議会運営委員会(7人)◎盛 泰子
 ○力武 勝範
 岩崎 義弥
 前田 敏彦
 前田 邦幸
 山口 恭寿
 梶山 太

○特別委員会名簿(6人 ◎委員長 ○副委員長)

公共施設最適化特別委員会 ◎樋渡 雅純
 ○川田 耕一
 西田 晃一郎
 山口 常人
 中山 光義
 井手 勲

まっづくり・観光振興委員会 ◎松尾 雅宏
 ○加藤 奈津実
 松永 孝三
 前田 久年
 渡邊 英洋
 笠原 義久

○一部組合議会名簿

伊万里・有田地区福祉組合議会 馬場 繁
 坂本 繁憲
 加藤 奈津実
 力武 勝範
 樋渡 雅純
 笠原 義久

伊万里・有田地区衛生組合議会 馬場 繁
 川田 耕一
 西田 晃一郎
 岩崎 義弥
 前田 敏彦
 前田 邦幸
 梶山 太
 渡邊 英洋

伊万里・有田地区消防組合議会 馬場 繁
 坂本 繁憲
 中山 光義
 山口 恭寿
 松永 孝三

佐賀県西部広域環境組合 坂本 繁憲
 井手 勲

佐賀県後期高齢者医療広域連合 前田 邦幸

伊万里市監査委員 山口 恭寿

伊万里市都市計画審議委員会 松尾 雅宏
 松永 孝三
 前田 久年

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費
(支出明細書)

広 報 内 容	市議会便り発行 (第52号)		
実施年月日	令和元年 10月 1日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶 菓 子 代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	16,254 円	1,000 枚
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品	3,061 円	
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	25,188 円	
そ の 他			
合 計		44,503 円	

2019年 9月24日(火)

領 収 証 様
松永孝三

¥16,254-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷搦112-15
事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-6085-8215 事務機の

早田株式会社

伊万里市二里町八谷搦112-15
Tel.0955-23-6161 Fax0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
又のご来店をお待ちしています。

2019年 9月24日(火) 12:11 No:0001

0007印刷(外税) ¥12,650
0007印刷(外税) ¥2,400

小 計 ¥15,050
外税対象額 8.00% ¥15,050
外税 8.00% ¥1,204
合 計 ¥16,254
(内消費税等 ¥1,204)

お預り ¥20,000
お釣り ¥3,746

2019年 9月23日(月)

領 収 証 様
松永孝三

¥3,061-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷搦112-15
事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

責No:00000001:
2点買

事務機の
早田株式会社

伊万里市 二里町八谷搦112-15
Tel.0955-23-6161 Fax0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
又のご来店をお待ちしています。

2019年 9月23日(月) 14:02 No:0001

4972923578101
0019紙製品
単945× 2個 ¥1,890
4972923577104
0019(高)長形3号封筒フ ¥945

小 計 ¥2,835
外税対象額 8.00% ¥2,835
外税 8.00% ¥226
合 計 ¥3,061
(内消費税等 ¥226)

お預り ¥5,000
お釣り ¥1,939

責No:00000001:
取引No8123 3点買

領収書

松永 孝三 様

[別納引受]
区内特別基 (定) 13.5g
@72 179通 ¥12,888

小計 ¥12,888

第一種定形 13.5g
@82 150通 ¥12,300

小計 ¥12,300

郵便物引受合計通数 329通
課税計 ¥25,188
(内消費税等 ¥1,865)
非課税計 ¥0

合計 ¥25,188
お預り金額 ¥30,000
おつり ¥4,812



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年9月30日 9:08
担当：[REDACTED]
発行No. 190930A5463 端N24箱01
連絡先：楠久郵便局
TEL:0955-28-0042

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わります。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきます。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 検索

市議会便り

伊万里市議会議員 松永孝三

第52号 令和元年10月1日 発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

伊万里中学校校舎建設着工へ

8月末の豪雨被害で被災されました、みなさまへ心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復興されますことをご祈念いたします。

本市が所有する公共施設は、建築から30年以上経過した建築物が多く有り、その多くが改修時期を迎えており、維持に必要な経費が平成29年から40年間で「521億円」となっております。今後、人口減少とともに税収も減り、厳しい財政状況となり、このため、総合的かつ計画的な管理に取り組むため、長期的な視点で、公共施設の在り方に関する基本的な方向性を示して参ります。



○令和元年第3回定例議会

○令和元年度一般会計補正予算(第2号)266億6,416万4千円(前年度同期比△0.3%減)

9月2日開会。本会議では、令和元年度一般会計補正予算を4億215万4,000円を追加し、総額266億116万4千円とし、前年度同期比0.3%減となる。

主な事業の歳出は、東京圏からのUIターンによる移住者への支援金204万円。さが未来アシスト事業補助金を活用した市民活動の促進に要する経費357万2千円。私立保育園に対し、園舎の改修に要する補助1千421万4千円。決壊時の浸水範囲及び避難経路等を網羅した「ため池ハザードマップ」の作成費に2千250万円。大坪保育園と大坪公民館の複合施設整備に係る実質設計及び地質調査2千42万6千円。条例議案8件、一般議案5件、予算議案5件、諮問5件、報告3件、意見書案2件は可決し、平成30年度決算認定8議案については、10月17日まで会期を延長して審査し、討論及び採決いたします。

1. 条例議案(8件)

○会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

地方公務員法及び地方自治法の改正に伴い、会計年度任用職員の給与等に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

○地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

会計年度任用職員制度の施行に伴い、会計年度任用職員の勤務条件等に関する規定を追加するなど、関係する9条例を整理するもの。

○職員の分限に関する条例等の一部を改正する条例

地方公務員法の改正に伴い、成年被後見人及び被保佐人であることを理由とした欠格条項その他の権利の制限に係る措置の適正化を図るなど、関係する5条例を改正するもの。

○市立保育園条例及び市立幼稚園条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法等の改正による幼児教育・保育の無償化に伴い、市立保育園及び市立幼稚園の保育料に関する規定を改正するもの。

○情報公開条例の一部を改正する条例

本市の情報公開制度について、情報の公開の請求に対し、請求を拒否できる規定を追加するため、改正するもの。

○災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴い、災害援護資金貸付金の償還金の支払い猶予、償還免除等に関する規定を追加するため、改正するもの。

○水道料金、負担金及び手数料条例の一部を改正する条例

水道法の改正に伴い、給水装置工事事業者の指定の更新に対して、審査に係る手数料を徴収するため、改正するもの。

○母子生活支援施設すまいる条例を廃止する条例

施設の老朽化等に伴い、母子生活支援施設すまいるを廃止するため、条例を廃止するもの。

2. 一般議案(5件)

○特定事業契約締結の変更

伊万里市学校給食センター(仮称)整備事業の特定事業契約について、消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴い、契約金額を変更するもの。

○佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議
西佐賀水道企業団が佐賀県市町総合事務組合から脱退することに伴い、佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数が減少すること及びこれに伴う同組合規約の変更について、関係地方公共団体で協議するもの。

○工事請負契約の締結について(3件)

伊万里中学校校舎建築工事の請負契約を締結することについては、伊万里市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例2条の規定により議会の議決を要するもの。

建築本体工事	請負金額	1,683,000,000円
	請負人	黒木・川原・古賀建設共同企業体
	竣工期限	令和4年11月30日
電気設備工事	請負金額	195,800,000円
	請負人	堤電気・昭栄電設建設共同企業体
	竣工期限	令和4年11月30日
機械設備工事	請負金額	233,200,000円
	請負人	相生・川井産業建設共同企業体
	竣工期限	令和4年11月30日

3. 決算議案(8件)

- 平成30年度伊万里市一般会計決算認定
- 平成30年度伊万里市国民健康保険特別会計決算認定
- 平成30年度伊万里市介護保険特別会計決算認定
- 平成30年度伊万里市立花台地開発事業特別会計決算認定
- 平成30年度伊万里市公共下水道事業特別会計決算認定
- 平成30年度伊万里市農業集落排水事業特別会計決算認定
- 平成30年度伊万里市市営駐車場特別会計決算認定
- 平成30年度伊万里市後期高齢者医療特別会計決算認定

4. 予算議案(5件)

- 令和元年度一般会計補正予算(第2号)
- 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 令和元年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 令和元年度市営駐車場特別会計補正予算(第1号)
- 令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

5. 諮問(5件)

○人権擁護委員候補者の推薦

委員 犬塚邦康氏、梶原敏雄氏、福地佳野氏、原和敏氏及び山本和良氏の任期がそれぞれ令和元年12月31日で満了することに伴い、梶原氏及び福地氏を再推薦するとともに、新たに小野龍太氏、松尾ふき子氏及び高木和之氏を推薦するもの。

6. 意見書案(2件)

- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書
- 地方財政の充実・強化を求める意見書

一般市政に対する質問 松永 孝三 期日:9月11日(2日目)

質問:地方公共団体における内部統制について

○議会選出の監査委員について市長の考えを

答弁:市長 急いで結論を出す必要はない。これからの内部統制の取り組みなどで、これから監査委員の役割がどのように変わっていくのか、内部統制と議会の関わりはどうかなど、しばらく状況を見守るとともに、検討していきたい。

○内部統制の整備状況と概要について

答弁:総務部長 内部統制基本方針を本年2月に策定し、①コンプライアンスの推進に向け組織的に取り組む②財務報告等の信頼性を確保する③リスクの把握、評価、対応策などのリスク管理に取り組むなど、6項目に基づき、内部統制機能の拡充を図っていくこととしています。

質問:地方公会計制度について

○財務書類を活用について市長の考えを

答弁:市長 財務書類から得られる情報も参考にしながら、効率的で効果的な財政運営、更には政策形成を進めて参りたいと考えております。

様式第5号・その5（第7条関係）

（1回1枚作成）

広 報 費
（支出明細書）

広報内容	市議会便り発行（第53号）		
実施年月日	令和2年 1月 7日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	16,555 円	1,000枚
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	26,376 円	
そ の 他			
合 計		42,931 円	

2020年 1月 6日(月)

領 収 証

松永孝三様

¥16,555-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷揃112-15
事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

事務機の
早田株式会社

伊万里市二里町八谷揃112-15
Tel.0955-23-6181 Fax0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
又のご来店をお待ちしています。

領収書
松永孝三様

[別納引受]
区内特別基(定) 13.5g
@73 168通 ¥12,264

小計 ¥12,264

第一種定形 13.0g
@84 168通 ¥14,112

小計 ¥14,112

郵便物引受合計通数 336通
課税計(10%) ¥26,376
(内消費税等 ¥2,397)
非課税計 ¥0

合計 ¥26,376
お預り金額 ¥30,000
おつり ¥3,624



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時:2020年1月7日 9:25
担当: [Redacted]
発行No. 200107A6815 端N24箱01
連絡先: 楠久郵便局
TEL:0955-28-0042

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わりました。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきました。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧いただくか、お近くの郵便局にお尋ねください。

郵便 必見

2020年 1月 6日(月) 15:23 No:0001

0007印刷(外税) 外 ¥12,650
0007印刷(外税) 外 ¥2,400

小計 ¥15,050
外税対象額 ¥15,050
消費税等外税 ¥1,505
合計 ¥16,555
(内消費税等 ¥1,505)

お預り ¥17,000
お釣り ¥445

責No:00000001:責任者1
取引No2089 2点買

第53号 令和2年1月吉日 発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

子 新春のお慶び申し上げます。

穏やかな新年を迎えることができました。今年は、十二支最初の干支「子」の年にあたります。子年は、繁栄を期待する意味を持ち、未来への大いなる可能性を感じさせられます。さて、市政では、4月に各部の大幅な大改革を実行いたします。観光振興、企業誘致や情報化等を推進する総合政策部を新設。市民サービスの充実に向け、市民生活部と健康福祉部に再編。災害等の対応の効率化を目指し、建設農林水産部を新設。また、各町公民館をコミュニティセンター化し、市民との協働をさらに推し進め、「オール伊万里」で事業展開に目標を定め取り組まれます。



○令和元年第4回定例議会

○令和元年度一般会計補正予算(第4号)283億8,433万6千円(前年度同期比0.1%増)

12月2日開会。本会議では、令和元年度一般会計補正予算を13億8,433万6千円を追加し、総額283億8,433万6千円とし、前年度同期比0.1%増となる。

主な事業の歳出は、ふるさと応援基金への寄付金額が上回ることから、返礼に要する経費を増額するふるさと応援寄附募集事業費62,359千円。障害児等に児童発達支援や放課後等デイサービスなどの通所給付費へ36,992千円。台風により被災した農業者に対し、施設の修繕、撤去に要する経費を補助する経費10,280千円。南波多と大川梨選果場を統合する整備に要する補助へ347,732千円。

条例議案11件、一般議案1件、予算議案7件を可決し、12月19日に閉会。

1. 条例議案(11件)

○一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例

一般職の職員の任期を定めた採用及び給与の特例に関する事項を定めるため、条例を制定する。

○自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例

自然環境等の保全と再生可能エネルギー発電事業との調和を図るために必要な事項を定めることにより、豊かな地域社会の発展に寄与するため、条例を定めるもの。

○コミュニティセンター設置条例

地区公民館を市民との協働によるまちづくりを推進するための活動拠点となるコミュニティセンターとするため、条例を制定(全部改正)するもの。

○部設置条例の一部を改正する条例

組織機構の一層の効率化を図るために部を再編するため、改正するもの。

○特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告等に基づく佐賀県の特別職の職員の取扱いに準じ、職員の給料及び勤勉手当の額を増額するため、改正するもの。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告等に基づく佐賀県の一般職の職員の取扱いに準じ、特別職員の期末手当の額を増額するため、改正するもの。

○市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告等に基づく佐賀県の特別職の職員の取扱いに準じ、市議会議員の期末手当の額を増額するため、改正するもの。

○市民センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

ファシリティマネジメントの方針に基づき、市民会館大ホールを廃止するとともに、使用量の額を改定するため、改正するもの。

○市営住宅条例の一部を改正する条例

民法の改正に伴い、市営住宅の敷金を明渡し前においても未履行の債務の弁済に充てることができる規定を追加するほか、原状回復費用の取扱いに関する規定等を整理するため、改正するもの。

○消防団条例の一部を改正する条例

消防団員の定数および報酬の支給時期を改正するため、改正するもの。

○公民館設置条例の一部を改正する条例

地区公民館をコミュニティセンターとすることに伴い、条文を整理するとともに、使用料を使用徴収することができるよう、改正するもの。

2. 一般議案(1件)

○武雄市長による路線認定の承諾

武雄市長が本市行政区内で路線を認定することについて、承諾するもの。

3. 予算議案(7件)

○令和元年度一般会計補正予算(第4号)

○令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

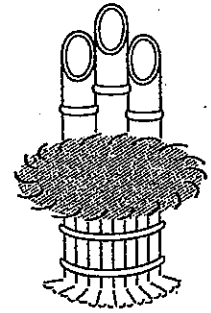
○令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

○令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

○令和元年度水道事業特別会計補正予算(第2号)

○令和元年度工業用水道事業特別会計補正予算(第3号)

○令和元年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)



★市役所が変わる！ 伊万里市役所組織機構改革

○行政組織機構改革の基本方針

1. 社会状況の変化や市の財政状況等を踏まえ、職員数の適正化を図り、効率的な組織機構とする。
2. 市民サービスの一層の充実を目指し、新たな行政需要に応じ柔軟に対応する。
3. 市民の視点に立った分かりやすく利便性の高い組織機構とする。

総務部(6課)

- 秘書課
- 総務課
- 防災危機管理課
- 消防調整課
- 税務課
- 契約管理課

総合政策部(6課)

- 企画政策課
- 財政課
- 情報政策課
- 公共施設マネジメント課
- 観光戦略課
- 企業誘致・商工振興課

市民部の分割 ○「市民生活部」と「健康福祉部」に分割

少子高齢化への対策など福祉や介護などの民生費部門の事業費予算が拡大し、これに伴い、福祉課や子育て支援課、長寿社会課、地域包括支援センターの組織が職員定数の面でも年々肥大化したため、部門の組織規模の均衡化の面から市民部を「市民生活部」と「健康福祉部」に分割する。

市民生活部(4課1センター)

- 人権・同和対策課
- 市民課
- 環境課
- まちづくり課
- 市民センター

健康福祉部(4課1センター)

- 長寿社会課
- 地域包括支援センター
- 健康づくり課
- 福祉課
- 子育て支援課

「建設農林水産部」に統合

災害時の対応など産業部門と建設部門との業務連携と組織のスリム化、効率化を図る。

建設農林水産部(7課)

- 農業振興課
- 農山漁村整備課
- 道路河川課
- 地籍調査課
- 伊万里湾総合開発・国道対策課
- 都市政策課
- 施設営繕課

教育委員会(4課1館)

- 教育総務課
- 学校教育課
- 生涯学習課
- 市民図書館
- スポーツ課

地区公民館のコミュニティセンター化と地域支援体制の強化

1. コミュニティセンター化による利便性の向上
2. 市役所(各部課)との地域コミュニティとの連携の強化
3. まちづくり課を「市民生活部」に移管
4. 地区公民館をコミュニティセンター化し、所管を教育委員会から市長部局であるまちづくり課に移管

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費
(支出明細書)

広 報 内 容	市議会便り発行 (第54号)		
実施年月日	令和2年 2月 12日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	9,240円	600枚
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代	1,039円	
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	8,103円	
そ の 他			
合 計		18,382円	

2020年 2月11日(火)

領 収 証 様
松永孝三

¥9,240-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷搦112-15
文具・事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

事務機の
早田株式会社

伊万里市二里町八谷搦112-15
Tel.0955-23-6161 Fax.0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
ポイント会員募集中!
土日祝日は、ポイント3倍!
キャッシュレス・消費者還元事業
で5%還元! 2020.6.30まで!

2020年 2月11日(火) 13:10 No:0001

0007印刷(外税) 外 ¥8,400

小 計 ¥8,400
外税対象額 10.00% ¥8,400
外税 10.00% ¥840
合 計 ¥9,240
(内消費税等 ¥840)

お預り ¥10,000
お釣り ¥760

2020年 2月10日(月)

領 収 証 様
松永孝三

¥1,039-

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷搦112-15
文具・事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

事務機の
早田株式会社

伊万里市二里町八谷搦112-15
Tel.0955-23-6161 Fax.0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
ポイント会員募集中!
土日祝日は、ポイント3倍!
キャッシュレス・消費者還元事業
で5%還元! 2020.6.30まで!

2020年 2月10日(月) 12:29 No:0001

4972923578101
0019紙製品 外 ¥945

小 計 ¥945
外税対象額 10.00% ¥945
外税 10.00% ¥94
合 計 ¥1,039
(内消費税等 ¥94)

お預り ¥1,100
お釣り ¥61

軽マークは軽減税率対象商品です

責No:00000001:
取引No6386 1点買

領収書
松永孝三 様

[別納引受]	
区内特別基 (定)	
@73	111通 ¥8,103
小計	¥8,103
郵便物引受合計通数	111通
課税計 (10%)	¥8,103
(内消費税等)	¥736)
非課税計	¥0
合計	¥8,103
お預り金額	¥10,103
おつり	¥2,000



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2020年2月12日 11:13
担当：[REDACTED]
発行No. 200212A7298 端N24箱01
連絡先：楠久郵便局
TEL:0955-28-0042

第54号 令和2年2月12日発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

議員と語ろう・意見交換会

山代町公民館 2月21日(金) 19:00～

令和の初春を迎え、早くもひと月が過ぎました。暦の上では立春となり桜の花便りが待ちどおしい頃となりました。

さて、本年度も「議員と語ろう・意見交換会」が山代町公民館で2月21日に行います。①議会からの報告：12月議会について ②グループで語ろう：テーマ「子育てしやすい伊万里にするためには」で意見交換をいたします。

地域行事、若者との交流、遊び場、どんな施設があつたらいいかなど、様々な役割や立場の人が集まって、いろんな視点を持ち寄って話し合います。

どうぞこの機会に議員と意見交換をしていただき、今後の議会活動の中で、市民の意見を反映させたいと考えておりますので、是非みなさまのご参加をお待ち申し上げます。



伊万里松浦病院の移転問題について

伊万里松浦病院の移転に伴う施設整備等に関する要望書に対する回答が、本年1月29日に伊万里市の方に回答がございました。

29日(水)午後1時にJCHO本部より、西辻理事他5名が伊万里市役所に来訪されて、平成30年2月7日付で提出しておりました標記の要望書につきまして、ご回答がありましたのでご報告いたします。

1. 「市の財政負担が伴わないサテライト診療所の設置」の要望についての回答

伊万里松浦病院の跡地において外来診療機能の一部を一定期間継続することにつきましては、医師確保が困難を極めており、現時点に至っても、松浦中央病院で当初予定していた医師数の確保の目途が立っておりません。しかしながら、当機構の各病院からの協力はもとより、地元大学等へも協力要請を行った結果、当面、週2日午前中、現病院の建物の一部を活用して、地域住民のみなさまへの医療提供の継続性に資するよう基礎的な診察や処方を行う「サテライト診療所」を設置することといたします。

更にこれに加えて、地域の医療ニーズに対応するため、現病院の跡地から新病院まで送迎するバスを週5日運行することを併せて予定しております。

なお、令和2年度以降の「サテライト診療所」のあり方については、患者数の動向等を踏まえつつ、市から財政負担をいただくことを含めて協議させていただきたいと考えております。

2. 「検診車による市民及び市内企業への健診継続」の要望についての回答

現病院が保有している検診車が稼働する限りは、継続することを予定しております。検診車が老朽化等により稼働が困難となった場合には、基本的には、健診メニューが検診車よりも充実している新病院において健診をしていただきたいと思いますと考えております。

3. 「施設取り壊し後の跡地の管理」の要望についての回答

新病院移転後の現地については、当機構の所有物たる土地建物は当機構の責任において適切に管理いたします。また、使用しない建物は当機構の責任において取り壊すとともに、跡地については譲渡等を行い、当機構において新病院の土地購入費用に充当する予定です。

★：現在、伊万里松浦病院に受診されている患者様には、病院移転後の診療について丁寧に説明責任をしていただき、地域の医療体制に不安を与えないようお願いしてまいります。

また、サテライト診療所の開設は、本年の11月1日より、週2日火・木曜日の午前中を予定されています。松浦中央病院へのバス運行は、週5日の1日5便を予定されています。

令和3年度以降のサテライト診療所のあり方については、患者様の受診の動向や費用負担を市からの財政負担を求められた場合、どうあるべきか地域住民の声を聞きながら考えて参ります。

JCHO本部との交渉には、伊万里市からの要望書が提出された内容が実現されるように最善を尽くしてご支援いただきました。衆議院議員古川康氏、参議院議員福岡資麿氏、同山下雄平氏には、地元市議会議員として感謝申し上げます。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

人口減少社会について

人口減少社会の到来を目の前にしています。しかし、市民意識は危機感を持っている人が少ないのではないのでしょうか、二町七村 が合併して昭和29年に伊万里市が誕生いたしました。昭和30年に81,625人であったが、昭和30年代後半から相次ぐ炭鉱の閉山により、昭和45年には61,561人まで急激に減少しました。その後も緩やかな減少傾向を示し、平成22年には57,161人となり、令和2年1月1日現在では54,580人となり、昭和30年と比較してみますと、約30%減少をしております。

山代町では、昭和30年15,642人でありました。昭和45年には8,998人と激減いたしました。その後も減少傾向は続き平成22年には5,445人となり、令和2年の人口推計では4,915人となっております。昭和30年と比較してみますと約70%近くまで減少しています。

山代町人口推計(このデーター機械的に数値を表したものです。)

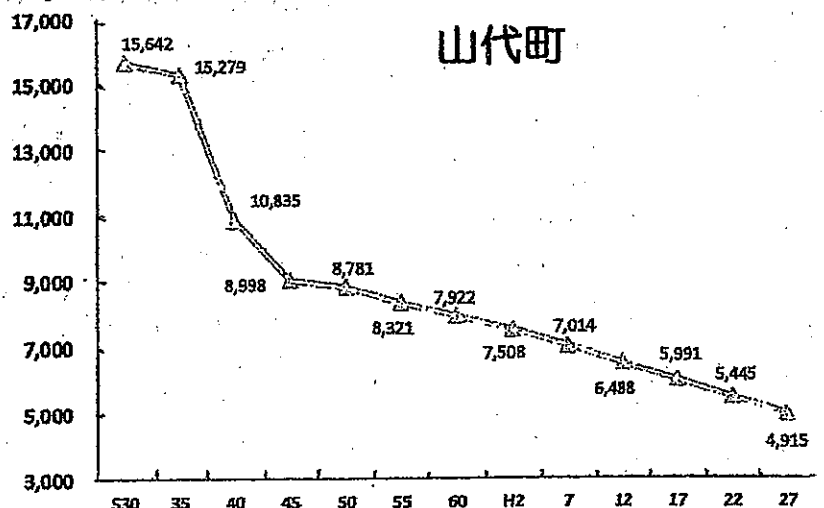
行政区	(H27)	(H32)	(H37)	(H42)	(H47)	(H52)	(H57)
		R02	R07	R12	R17	R22	R27
山代町楠久津	521	465	411	360	308	263	219
山代町楠久	842	759	691	620	547	473	409
山代町福川内	109	105	96	89	80	65	52
山代町城	145	126	113	92	77	62	53
山代町峰	105	102	97	93	86	79	68
山代町鳴石	387	338	294	252	218	186	159
山代町久原1区	439	400	363	317	271	232	194
山代町久原2区	711	646	575	510	446	376	316
山代町久原3区	208	180	149	118	95	76	59
山代町浦ノ崎	381	330	297	262	221	175	143
山代町川南	127	122	107	90	74	58	47
山代町立岩	225	209	184	162	138	115	92
山代町向山	262	233	204	172	147	120	94
山代町西分	197	178	154	130	116	95	78
山代町西大久保	82	75	72	64	52	40	31
山代町野々頭	76	68	56	47	40	28	22
山代町東分	98	84	65	59	44	31	22
山代町	4915	4420	3928	3437	2960	2427	2058

山代町の人口推計を表したものであります。5年ごとの国勢調査による人口を基に、人口の動きのデーターから算出したものであります。

伊万里市においても、核家族化が進み、市の中心部に若い世代が移り住む傾向が顕著になっております。市周辺部は、今後ますます過疎化が進み、高齢化が急速に進んで参ります。人口推計から読み取ると山代町内でも行政運営が困難となる「限界集落」に陥る行政区も出てくることは避けられない状況であります。

持続可能な社会をつくるためには、将来を推測して真剣に考えないと地域社会が成り立たなくなります。みなさんと共に真剣に、これからの地域課題について考えて参りましょう。

行政区	H27	H42(R12)	増減率(%)
伊万里	6,748	5,605	▲16.94
牧島	1,393	1,137	▲18.38
大坪	6,191	5,907	▲4.59
立花	9,558	10,911	▲14.16
大川内	1,982	1,489	▲24.87
黒川	3,113	2,278	▲26.82
波多津	2,209	1,446	▲34.54
南波多	2,428	1,642	▲32.37
大川	2,332	1,696	▲27.27
松浦	2,310	1,731	▲25.06
二里	6,342	6,241	▲1.59
東山代	5,717	4,608	▲19.40
山代	4,915	3,428	▲30.25
総計	55,238	46,119	▲12.89



様式第5号・その9 (第7条関係)

(年間分)

そ の 他 の 経 費

(支出明細書)

項 目	内 容	金 額 (円)
通 信 費	電 話 料	年額 円× %=
	インターネット関連費用	年額 円× %=
通信費	タブレット通信料	月額 2,500 円×5ヵ月=12,500 円
合 計		12,500 円

iPad通信料入金状況

松 永 孝 三 様

入金年月日	入金額	備考
令和 元 年 5 月 21 日	4,891	R1.5月分
令和 元 年 6 月 21 日	4,891	R1.6月分
令和 元 年 7 月 19 日	4,891	R1.7月分
令和 元 年 8 月 21 日	4,891	R1.8月分
令和 元 年 9 月 20 日	5,199	R1.9月分
合 計	24,763	

伊万里市議会議員会へのiPad通信料の入金状況は、
上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 2 年 3 月 4 日

伊万里市議会議員会 代表 馬場 繁